

木材建材業界の“今”を知る

2011 September Number 551

# 建材マンスリー

The KENZAI Monthly

9

For The Future

大井 健太さん

FRONT RUNNER

株式会社音力発電

どうせやるなら、

「社会に役立つ仕事」で結果を出す

+Biz Topics

業界ニュース

住友林業ニュース

建材マンスリー資料室



## 特集 / 住宅エネルギー革命

# 特集

# 革命住宅エネルギー

スマートハウスで

## 暮らしはどう変わる!?

### スマートグリッド

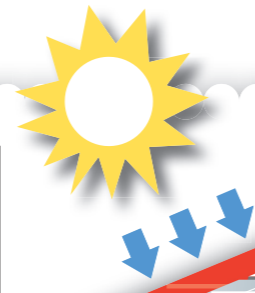
電力の需要と供給を効率的に調整し、双方向に行き交う電力を無駄なく最適に利用できる次世代送電網。



政府「新成長戦略」見直し指針  
「革新的エネルギー・環境戦略」策定へ  
集積型のエネルギーシステムから分散型に転換し、再生可能エネルギーを含むベストミックスの実現を目指す。

### 太陽光発電システム

太陽の光エネルギーを直接電気に変換するシステム。発電時にCO<sub>2</sub>を排出しないクリーンなシステム。



### スマートメーター

通信機能を備えた電力メーター。消費電力データを電力会社に伝える一方、電力会社から需要家の電力消費を抑制するなどの制御を可能にする。

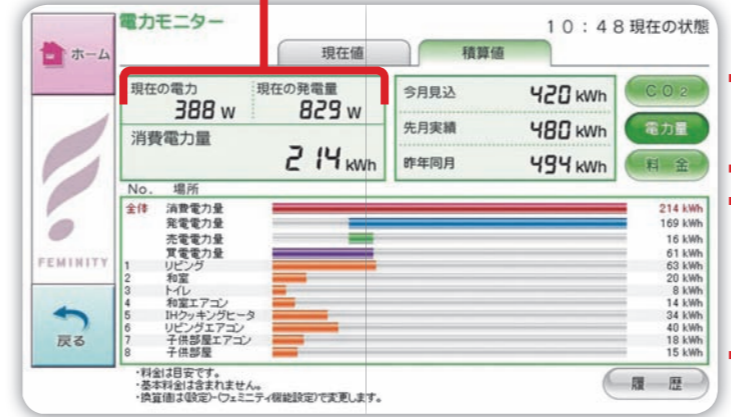
### 分電盤

スマートハウスにおける分電盤は、消費電力量を測定するといった機能を持つ。

### パワーコンディショナー

太陽電池などが発電した電気を家庭などで利用できるように変換する機器。太陽電池が発電する電気は「直流」だが、「交流」に変換することで通常利用が可能になる。

## 見える化 HEMS



現在の消費電力量が見える

当月の電力消費の見込み、前月の消費実績などが見える

住宅全体はもとより、部屋や家電ごとの消費電力やCO<sub>2</sub>排出量などが見える

- テレビ
- 冷蔵庫
- エアコン
- 照明
- その他

### HEMSでできる

#### 遠隔操作



携帯電話を活用し、たとえば帰宅時間に合わせてお風呂を沸かせば、帰宅後すぐに入浴が可能。

※遠隔操作の一例です。また、すべてのメーカーのHEMSで遠隔操作ができるわけではありません。

### 電気自動車(EV)

住宅用蓄電池として利用する研究が進んでいる。住友林業は、日産のEV「リーフ」に搭載されるリチウムイオン電池を住宅用蓄電池として活用する実験をフォーアールエナジー社と取り組んでいる。

### 蓄電池

本格普及が期待される節電の切り札。→詳しくは次のページを参照。

### 燃料電池

震災後、停電によって運転が停止してしまう点が指摘されていたが、蓄電池との組合せによるバックアップ機能を付加する動きが出てきている。

東芝ホームアプライアンス(株)のホームITシステム「フェミニティ」の表示画面

### 「見える化」がもたらすメリット

見える化

改善点の発見

コストダウン、環境への貢献

「具体的にどの電力を減らせばいいか」がわかる

改善により、光熱費やCO<sub>2</sub>排出量を削減

今月はリビングの電気を使い過ぎてしまったわ。

### 「賢い住宅」がもたらす価値

「見える化」によって家庭のエネルギー消費が最適に制御された住宅、いわゆるスマートハウス。太陽光発電システムや蓄電池などのエネルギー機器、家電などをネットワークでつないでコントロールし、管理することでCO<sub>2</sub>排出量や光熱費のコストを削減する住宅を目指す。東日本大震災を機に一般家庭の節電が重要性を増す中、急速に注目度を増している。その頭脳とも言われるのが、「HEMS」(Home Energy Management System)だ。エネルギー消費を細かく管理し、それを「見える化」することで、効率的なエネルギー利用を可能にするシステムである。分電盤に接続された電力計測ユニットで、テレビやエアコンなどの電気消費量と、太陽光発電システムなどの発電量を計測。居住者はその情報を確認できる。どこに、何に、どれだけ使っているか。家庭の電力使用の実態を「見える化」することで、居住者自身が改善点を見出し、節電意識の向上も期待できる。現時点では「見える化」が、各社のHEMSに共通する機能だが、今後普及が進み全国的にエネルギー利

### 「住友林業の家」新商品 HEMSによる「電気の見える化住宅」 「Smart NAVI」登場

住友林業は9月5日、新商品「Smart NAVI」を発売した。HEMSを活用したエネルギーの使用状況の見える化により、電力の使用量を低減するとともに環境に貢献する新商品。詳しくはP10「Biz Topics」をご覧ください。



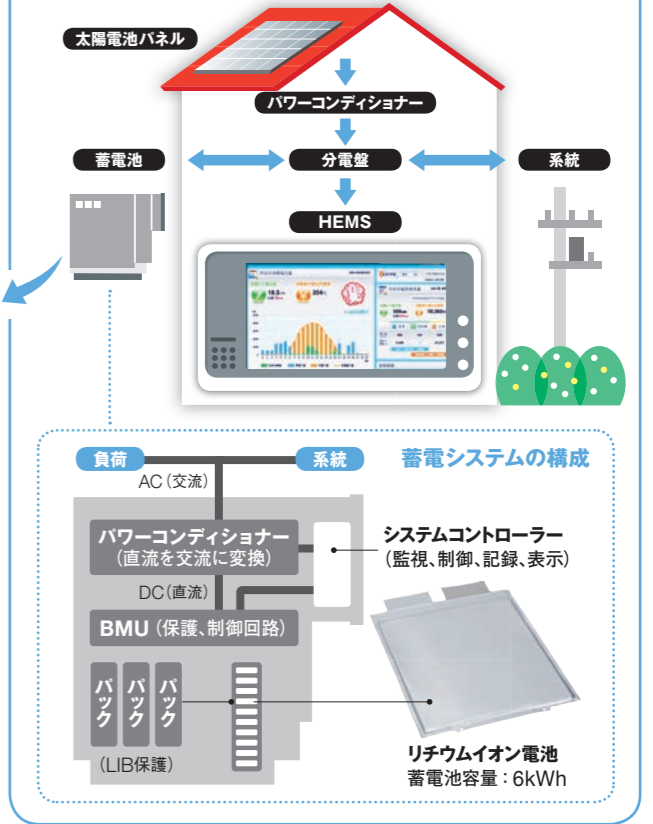
「Smart NAVI」のモニター画面

用や発電データが集まれば、家族構成や生活パターンに応じた細かなアドバイスの提供が可能になる。次のステップとしては、各機器を自動制御して家全体でエネルギー供給の最適化を可能にする技術開発が加速している。更に、スマートフォンなどによって家電を遠隔操作し、電力消費を抑える機能が既に実現しているほか、地震対応や防犯、高齢化社会を見据えたヘルスケアなどのアプリケーションの開発も進んでいる。ただし普及には課題も少なくない。たとえば規格だ。HEMSをめぐっては、メーカーが各社各様に開発を進めてきた。このため、異なるメーカーの機器を同じシステムに接続できないなどの問題もある。こうした中、東芝やNECを含む関連10社が今年7月、共同検討体制「HEMSアライアンス」を設立。今後は同組織を中心に、アプリケーションからスマート家電群への制御方法、アプリケーションの開発・流通、家電の保守に関する仕組み作りなど、様々な議論が交わされる予定だ。

# 蓄電池

## NEC製「家庭用蓄電システム」

NECが今年7月に販売を開始した「家庭用蓄電システム」の最大容量は6kWh。これは、関東地方の4人家族の1日平均使用量の3分の1に相当。夜間のためには昼間の電気使用を半分に減らすことができ、夏場でもエアコンやテレビなど3時間分をまかなうことができる。  
また、HEMSを導入することで節電に加え「省エネ意識」の向上も期待できる。



2030年までに3100兆円に達するとの試算(※)もある。スマートシティ関連の世界市場。その巨大市場の半分を占めると目されるのが「蓄電池」だ。今年7月、住宅メーカーなど企業向けに家庭用蓄電システムの販売を開始したNECで、システム開発に携わった福村氏に話を聞いた。

※日経BPコンサルティング研究所調べ



## 低炭素社会の実現に貢献する蓄電池。普及にはコストダウンが不可欠

### リチウムイオン電池の技術革新により前進

**Q** 消費者にとっての家庭用蓄電池のメリットとは？

**A** 第一のメリットはやはり電気料金の削減です。システムを家庭の分電盤と接続することで、電力会社の供給システム(電力系統)やテレビ、エアコンといった家電、さらに太陽光発電システムなどと連携でき、双方の自動電力制御が可能となります。これにより、夜間に貯めた電気を昼間のピーク時に使うことができるほか、系統全体のピークカット(※1)に貢献し、昼夜の電気料金差を利用することで電気料金が削減されます。

加えて、停電時の非常用電源としても利用できます。停電時には自動的に系統電力を切り離し、家庭内の電力を自動的にバックアップ。さらに通信モジュールを標準で装備しており、システムの稼働状況をリモートで収集できますので、遠隔管理によるサポートが可能です。このように効率的に電気を制御することは、節電やCO<sub>2</sub>の排出削減になるので、環境保全やお客様の社会的な貢献につながります。

**Q** 蓄電池が注目を集めている理由は何？

**A** 一つにリチウムイオン電池(LIB)の技術革新が挙げられます。LIBはニッケル水素やニッケルカド、鉛といった他の電池に比べ小型軽量、長寿命という特長があります。これまではPCや携帯電話最近では電動アシスト自転車や電気自動車などに用いられてきましたが、安全性の向上や大容量化などの技術革新により住宅に設置できるようになったことで、用途の拡大とともにさらなる需要拡大が期待されています。

また、風力や太陽光による発電システムは、天候に左右されるため、発電出力が安定しません。特に太陽光発電システムは、雨の日や夜間にはほとんど稼働できませんので、電気を最大限に活用するには、天気がよい時間帯に電気を貯めて、使いたいときに使えるようにする必要があります。それを可能にするのが蓄電池です。

震災を機に、停電時の対応策を考える人が急増したのも蓄電池が関心を集める理由の一つです。ただし、震災以前から蓄電池は太陽電池燃料電池に次ぐ第3の電池と目されてきました。送電網が脆弱で年間の停電時間が97分に及ぶ米国(日本は19分※2)では早くから重要な機器と認識されてきました。当社としても90年代から蓄電池の開発に取り組んできた経緯があります。



## 国民総節電時代に高まる存在感

**Q** 蓄電池が一般家庭に広く普及する上での課題は？

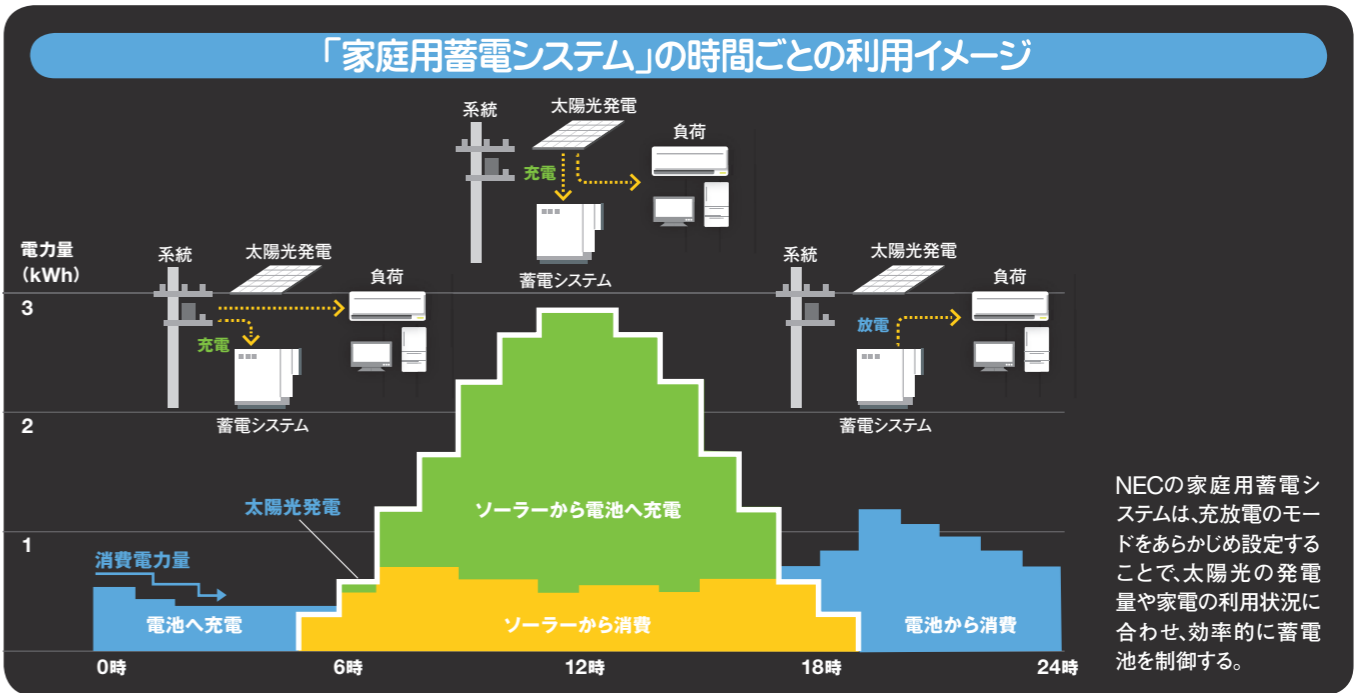
**A** やはりコストです。現行価格では普及は難しいため、2012年に投入予定の量産モデルでは、現行のおよそ半値を目指しています。また、補助金が出るかどうかは大きな焦点ですので、国の動向を注視していきたいと思えます。

規格の統一も普及を図る上で重要です。現段階では異なるメーカーの蓄電池を同じシステムに接続できません。こうした中、経産省を中心にスマートグリッドや蓄電池に関する標準化が進んでおり、官民連携で汎用性の拡大を目指しています。また、当社を含むメーカー10社は、HEMSアライアンスを設立。今後はHEMS展開によって生じる課題解決に取り組んでいきます。

加えて蓄電池に対する世間の認知度を高めていくことが重要です。今どこぞ浸透した感のある太陽電池ですが、販売が一般的に始まりだした当初、一般家庭にとってはまだ縁遠い存在でした。蓄電池も絶え間ないコストダウンと地道なPRで、普及を目指します。

**Q** 蓄電池の寿命は、どれくらいですか？

**A** 住宅設備として10年以上の寿命が必要だと考えています。蓄電池単体ですと10年以上の長寿命が期待できるのですが、蓄電システムとしてご家庭に設置した場合には、お客様の利用状況や昼夜季節の温度変化などの気候環境により寿命が短縮される場合があります。そのため、新たな技術開発や定期的な保守体制を整備すること



**Q** 住宅事業者が蓄電池を設置する上で気をつけることは？

**A** 宅内の電力配線を変更することがあります。第二種電気工事士の資格が必要になる場合があります。設置にあたっての作業は大きく分けて、屋内配線に蓄電システムのつなぐことと、コントローラーの設定の2つです。「エコキュート」の名で知られる電気給湯器や、屋根に上っての作業となる太陽光発電よりも、作業負担は少ないと思われまます。とはいえ、家庭用蓄電池は今後、本格普及が期待される製品であるため、まだ取り扱ったことのない事業者様がほとんどかと思われますので、メーカーとして設置マニュアルを充実するなどして、最大限サポートしていきたいと考えています。

**Q** 今後の抱負を

**A** 政府による15%の電力制限令は終了しましたが、今冬以降の需給が依然不透明とされる中、蓄電池が果たす役割は極めて大きいことは明らかです。また、蓄電池は、電力会社から一方に供給された電気をひたすら消費するという、これまでの電力供給システムにおける常識、いわゆる「同時同量の原則」に石を投じたという意味でも、意義深いといえます。そのメーカーとして、少子高齢化やライフスタイルの変化をにらみながら、各家庭に合った最適なサービスを提供することも、システムのコストダウンと利便性の向上を図り、低炭素社会の実現に貢献したいと思えます。

(※1) 夏の冷房、冬の暖房などによる電力需要のピークを抑えること  
(※2) 2006年度実績、電気事業連合会調べ

# エコライフスクエア三島きよずみ

静岡県三島市の「エコライフスクエア三島きよずみ」は、国内で初めて燃料電池と太陽電池を全戸に標準装備したエコタウンだ。ソフト、ハード両面でユニークな取り組みが進められている。

## スマートハウス 提案のコツは 具体的メリットの提示

当社は「エコライフスクエアきよずみ」で3戸を販売しました。販売にあたっては所定のフォーマットを使用して月々の光熱費を試算。お客様には約7年で回収のめどが立つことをご説明し、コストメリットを実感していただくとともに、静岡ガスや各設備メーカーのご協力のもと、設備の使用方法を説明するなどしてお客様の疑問を解消しました。初期投資に約300万円(2010年当時)と高額な燃料電池については補助金などでお客様のご負担を抑えられることをアピールしました。

現在、3戸の光熱費をみると、それぞれ月額平均約2万円の当初予想を上回る削減効果が出ています。実は最初は私たちも、どれほどの削減効果が出るのか半信半疑でしたが、メリットを実感した今ではさらに自信を持っておすすめしています。

スマートハウスは割高と思われるがちですが、コストシミュレーションやご承諾をいただいた上で実際の光熱費の明細書のコピーをお見せするなどして、具体的なメリットを示せば、ほとんどのお客様が興味を示してください。要は、売る側がいかに積極的になれるかではないでしょうか。積極策が奏功し、今年4～7月に手がけた物件の7割に太陽光発電が搭載されました。今後も積極的に提案していく考えです。



住友林業 住宅事業本部  
静岡東支店  
営業グループ 所長  
**大門康孝**

### ランニングコストの試算例

4人家族、ダブル発電(太陽光発電\*+エネファーム)の場合  
\*南向き3kW、想定年間発電量3,301kWh/年

#### 電力料金

購入電気料金	2,835 [円/月]
販売電気料金	9,126 [円/月]

**電気料金合計 6,291 [円/月]**

▶ 電気代と売電代金を差し引くと  
月々6,000円以上の収入が!

#### 都市ガス料金

ガス料金	11,035 [円/月]
------	--------------

**ランニングコスト 4,744 [円/月]**

▶ 家族4人で月々の光熱費はたったこれだけ!

※本試算は、現行の太陽光発電余剰電力買取単価を24円/kWh、改定後の太陽光発電余剰電力買取価格(ダブル発電)を39円/kWh、同(自家発電なし)を48円/kWhと仮定し、さらに各電力料金メニューの全ての販売単価が現行制度と改定後制度の差額を加えた単価に変更されると仮定して試算。金額は税込み。(買取価格は2010年当時)

## プロジェクト概要

- 住所：静岡県三島市清住町
- 面積：5,961m<sup>2</sup> (1,806坪)
- 開発事業者：静岡ガス(株)、(株)シード
- 住宅：全22戸に家庭用燃料電池「エネファーム」、太陽光発電システム、見える化システムとしてエネルギーコントローラ「ライフィニティ」を標準装備。うち1戸に蓄電池を設置。



分譲価格は割高となったものの、販売開始から数週間で全戸完売するなど人気を集めた「エコライフスクエア三島きよずみ」

「エコライフスクエア三島きよずみ」は、家庭のCO<sub>2</sub>排出削減量を開発事業者である静岡ガスが買い取る点でも国内の先駆けだ。同社は、1戸あたりのCO<sub>2</sub>排出削減量を年間約1.5～2tと予測。買い取り分は限内企業などに転売し、地産地消する考え。

また、同社は毎月全戸に「ECOレポート」を提出。ライフィニティを通じて集積した各戸のエネルギー



静岡ガス株式会社  
コーポレートサービス部  
広報・地域連携担当  
**萩原健太郎氏**

「光熱費が予想より減った」「住んで良かった」など好評をいただいています。当初は「エコ」の優先順位があまり高くなかった方でも、省エネ効果を実感するにつれ、エコに関心を示す方が増えたようです。今後の展開については「皆様のモチベーションを維持・向上する工夫を凝らしながら、継続的な省エネ、省CO<sub>2</sub>の実現に励みます」と意欲的だ。

「エコライフスクエア三島きよずみ」は、家庭のCO<sub>2</sub>排出削減量を開発事業者である静岡ガスが買い取る点でも国内の先駆けだ。同社は、1戸あたりのCO<sub>2</sub>排出削減量を年間約1.5～2tと予測。買い取り分は限内企業などに転売し、地産地消する考え。

また、同社は毎月全戸に「ECOレポート」を提出。ライフィニティを通じて集積した各戸のエネルギー

省エネ効果の「実感」がカギ

「光熱費が予想より減った」「住んで良かった」など好評をいただいています。当初は「エコ」の優先順位があまり高くなかった方でも、省エネ効果を実感するにつれ、エコに関心を示す方が増えたようです。今後の展開については「皆様のモチベーションを維持・向上する工夫を凝らしながら、継続的な省エネ、省CO<sub>2</sub>の実現に励みます」と意欲的だ。

「エコライフスクエア三島きよずみ」は、家庭のCO<sub>2</sub>排出削減量を開発事業者である静岡ガスが買い取る点でも国内の先駆けだ。同社は、1戸あたりのCO<sub>2</sub>排出削減量を年間約1.5～2tと予測。買い取り分は限内企業などに転売し、地産地消する考え。

また、同社は毎月全戸に「ECOレポート」を提出。ライフィニティを通じて集積した各戸のエネルギー

収入

支出



木材の可能性は無限大。  
付加価値をつけた  
提案をしていきたい

木材建材業界の  
未来を担う人材に  
クローズアップ。

# For The Future

フォーザフューチャー



大紀工業株式会社 横浜工場  
木材営業部

## 大井 健太 さん

大阪府出身。2003年、木材を利用した一般建築用材・梱包用材の販売、木製ドラムの製造などを行う一次問屋、大紀工業株式会社に入社。大阪にある本社・工場の木材営業部へ配属となり、国内輸送、海外輸出用の木材梱包用材の営業を担当。2005年に横浜工場に異動となり、現在に至る。プライベートでは、1歳半になる息子さんのパパ。休日には、奥様と3人で公園へ散歩に出かけるのが習慣で、一眼レフのカメラを片手に、日常の風景を撮影するのを楽しんでいる。

**木** 材を仕入れて梱包材メーカーに卸す一次問屋、大紀工業へ大井さんが就職したのは8年前のこと。入社前、木材問屋に勤めていた父親に「この先、木材業界はどうなると思う？」と尋ねると、父親はこう答えた。「必ずこの先も続く。森林は伐ってもまた植えれば再生する。こんなに環境にいい資源はない」。最初はピンとこなかった。しかし、木材の勉強をしていくうちに、父親の言葉を確信した。「木材は知れば知るほど可能性のある素材。父の言うとおりですね」

**機** 械や自動車など、さまざまな分野の製品を輸出・輸送する際に必要な梱包材。お客様からは毎日のように注文をいただく。上司の方針は「営業も普段から現場で木材に触れ、自分たちの商品を知ること」だ。大井さんの日課は、早朝に輸出用梱包用材を熱処理庫から出し入れし、消毒すること。「自分の目でカビが出ていないか、割れていないかなどを毎日確認。お客様から何を聞かれても、工場にある商品のことはすぐ分かります。右から左に物を流すだけでは、商社の存在価値が問われます」。また、営業は入社3、4年目

になると仕入れを任せてもらえる。「在庫を余らせても誰かが売ってくれるのでは」なんて甘い考えは許されません。おかげで、若いうちからコスト意識を持てるようになりました。しかし、さすがの大井さんもリーマンショックの時には、カビだらけになった大量の在庫を目の前にし、愕然としたという。「営業全員でブラシを持って必死にカビ取りをしました。景気が回復するまでの8カ月間は、在庫の山が何度も夢に出てきて辛かった。あらためて在庫は生き物だということを思い知らされました」

**お** 客様にとって、大井さんは常に要望に合った提案をしてくれる存在。梱包材以外の用途でも相談を受けることがある。最近では、あらためて木材の良さが見直され、さまざまな用途に利用されていると感じている。「先日、機械工場の中で使う足場に使う材の発注をいただいたのです。過去に使用してきた合板が強度や安定性に問題があり、収縮して不安定になってしまったと聞き、重硬な南洋材『アピトン(※1)』の合板を提案。お客様に『こんな材質があるなんて』とご満足いただけました。大井さんは、木材の未来は

明るいと確信している。「デジタル音楽プレーヤー『iPod』の生産設備の一部も、木製の梱包材で輸送されました。新しい用途に対して、ユーザーのニーズを的確に把握して提案すれば、木材の可能性は無限大に広がります。木材に付加価値をつけた提案を私たちはもちろん、業界全体で行っていくことが大切だと思います」

### 10年後の木材建材業界を予想!

現在よりもさらに森林認証材が流通していると思います。今年の2月、当社の横浜工場でもPEFC(※2)のCoC認証(※3)を取得しました。今はまだお客様から求められることも少ないですが、今後は業界全体で森林認証材を利用し、持続可能な森林利用を促進させていくことが必要だと思います。(大井さん)

- ※1 「クルイン」とも呼ばれる木材。主な用途は、土台、柱、梁など。建物の構造部分や強さが必要な用途で使われることが多かったが、最近は合板の材料としても使われている。
- ※2 「森林認証プログラム」。持続可能な森林管理の促進を目指し、国際的に制定されたもの。
- ※3 森林認証を取得した森林からの林産物を保管・加工・流通過程において、適切に分別・表示管理する事業者として認定するもの。





# Biz Topics

プラス ビストピックス

ビジネスにプラスになる情報を、お届けします。



業界ニュース

## 申し込み数が当初の想定を大きく上回る 「フラット35」S 金利引き下げ幅拡大の 適用期間終了

住宅金融支援機構は、「フラット35」S（優良住宅取得支援制度）の金利引下げ幅拡大の適用期間を当初予定より3カ月短縮、9月末で終了する。当初の想定を大きく上回る数の申し込みがあり、募集金額に達する状況となったため。

今年10月1日から来年3月31日までの申し込み分については、金利引き下げ幅は0.3%となる。

**適用期間の変更点**

**旧** 平成23年 **12月30日** までの申し込み分について適用

**新** 平成23年 **9月30日** までの申し込み分について適用

※その他の条件等については、変更なし。

### 【フラット35】S（優良住宅取得支援制度）の金利引下げ幅

	平成23年9月30日 までのお申し込み分に適用	平成23年10月1日から 平成24年3月31日 までのお申し込み分に適用（※）
【新築住宅・中古住宅共通】【フラット35】S 【中古住宅特有の基準】【フラット35】S（中古タイプ）	当初10年間 年率▲1.0%	当初10年間 年率▲0.3%
【新築住宅・中古住宅共通】【フラット35】S （20年金利引下げタイプ）	当初10年間 年率▲1.0% 11年目以降20年目まで 年率▲0.3%	当初20年間 年率▲0.3%

※平成23年10月1日から平成24年3月31日までに申し込みとなる【フラット35】Sには募集金額があり、募集金額に達する見込みとなった場合は、受付終了となる。受付終了日は、終了する約3週間前にフラット35サイト（www.flat35.com）で発表される。



住友林業ニュース

## 家庭内の電力使用状況を「見える化」する住宅 新商品「Smart NAVI」 （スマートナビ）発売

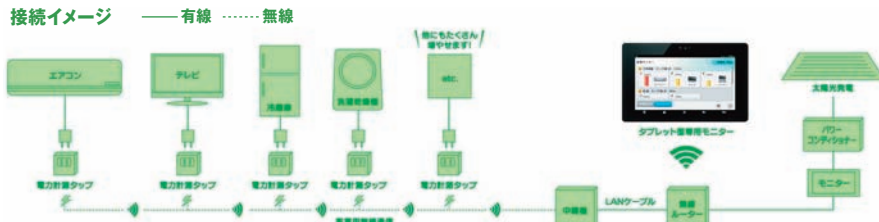
住友林業は、HEMSを活用した家庭内の電力使用状況を「見える化」し、使用量を低減するとともに環境に貢献する「Smart NAVI」を9月5日に発売した。本商品に搭載するHEMSは、シャープ株式会社製の太陽光発電システムを搭載する住宅に標準装備する。

### 主な商品特長

- Smartに節電・節約**  
タブレット型専用モニターを使って電力使用状況の詳細がリアルタイムで確認できるため、電力の無駄使いを発見可能。
- Smartに環境教育**  
各家電の電力消費量を知ることと節電意識が高まり、子どもの環境教育につながる。
- Smartに環境貢献**  
高断熱・高气密かつ涼温房設計の「住友林業の家」に太陽光発電システムを搭載すれば、年間約79%の節電とスギの木約260本分のCO<sub>2</sub>（※1）を削減可能。さらに「Smart NAVI」の見える化技術により、エネルギー消費量を約15%（※2）削減できる。

**商品概要**

- 販売エリア：全国（沖縄を除く）
- 構造：マルチバランス構法、ビッグフレーム構法、ツーバイフォー構法
- 本体価格：3.3㎡あたり58万円から（税込）



お問い合わせ先 住友林業株式会社 住宅事業本部 営業推進部 TEL：0120-21-7555

## 編集後記

from editor



どんなものでも、自分が作り出したものならば自然と興味が沸くもので、「エネルギーの地産」も、消費者のエコ意識を高めつつあるようだ。

次は、こうして生み出したエネルギーを何に使うべきか、最

新技术や科学データでは分からない、昔ながらの知恵や工夫も活かした“真のエコライフ”を送りたいものである。残念ながら、私がそんな生活ができるのは、まだまだ先のあるが……。

編集室より  
**広告募集中!**

広告掲載・製品紹介のご相談、誌面に対するご意見、ご感想は  
建材マンスリー編集室専用アドレスまでお寄せください。

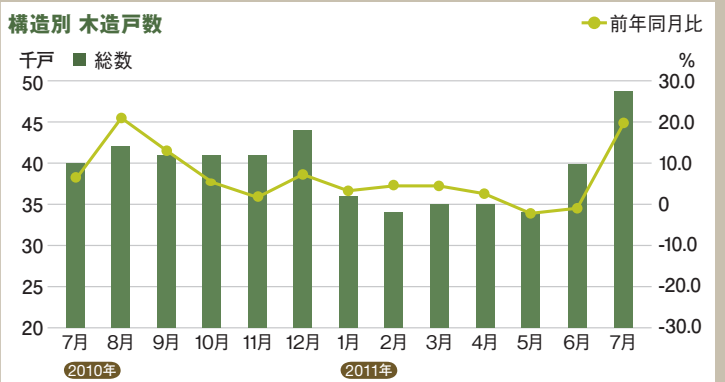
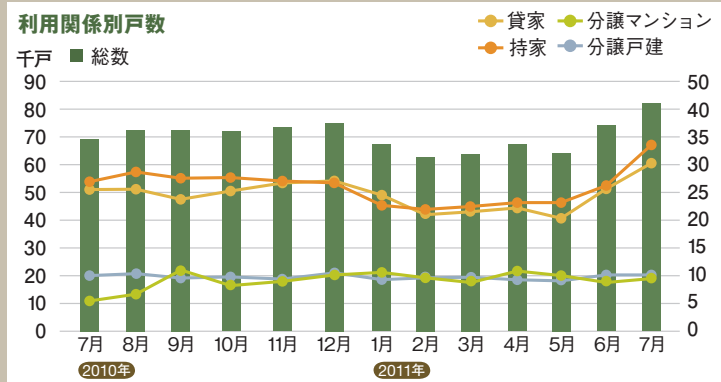


kenzai-monthly@sfc.co.jp

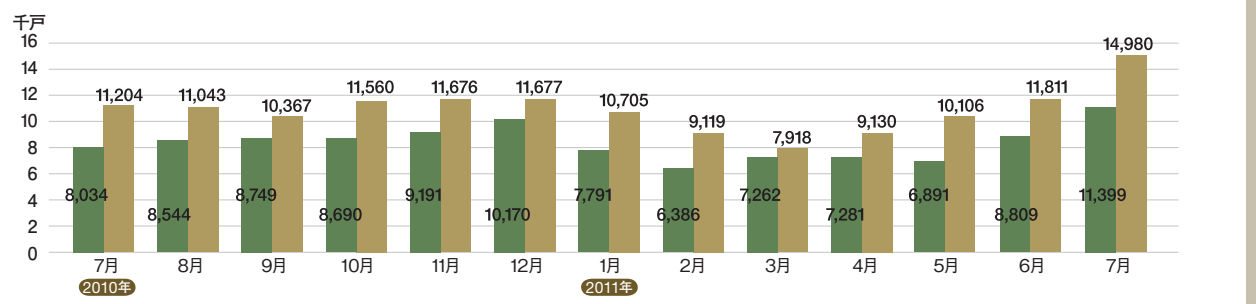
住友林業株式会社 木材建材事業本部（岸本（友）・齋藤）

【2011年7月の新設住宅着工】 △は減

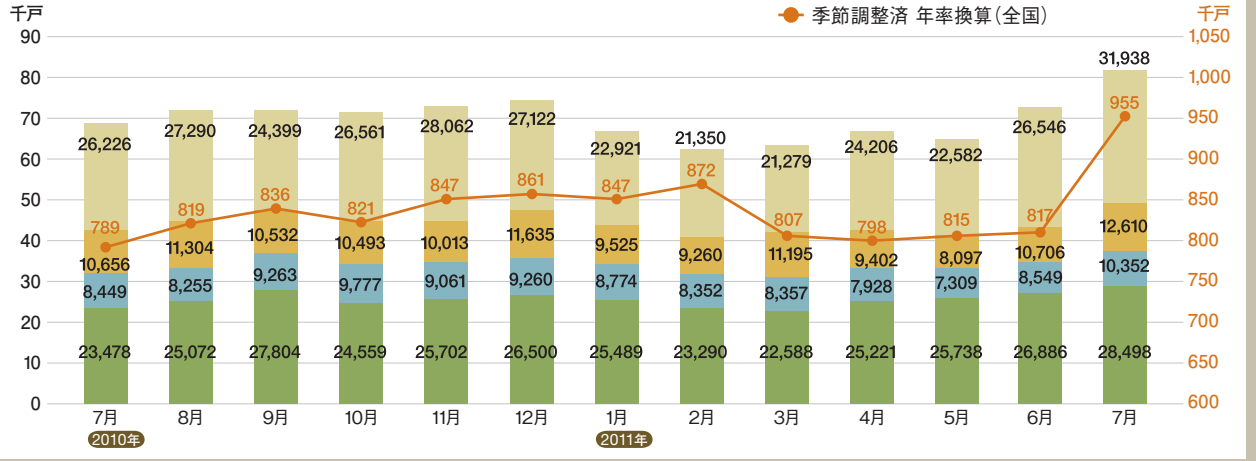
		7月				6月	5月	4月	
		対前月比 (戸) (%)		対前年同月比 (戸) (%)					
<b>新設住宅計</b>		<b>83,398</b>	<b>10,711</b>	<b>14.7</b>	<b>14,589</b>	<b>21.2</b>	<b>72,687</b>	<b>63,726</b>	<b>66,757</b>
建築主別	公共	1,654	△114	△6.4	418	33.8	1,768	935	1,750
	民間	81,744	10,825	15.3	14,171	21.0	70,919	62,791	65,007
利用関係別	持家	32,382	5,451	20.2	5,202	19.1	26,931	23,528	23,554
	貸家	30,464	4,441	17.1	4,766	18.5	26,023	20,669	22,158
	給与住宅	308	△335	△52.1	△422	△57.8	643	707	722
	分譲住宅	20,244	1,154	6.0	5,043	33.2	19,090	18,822	20,323
	うちマンション	9,785	973	11.0	4,337	79.6	8,812	10,006	10,812
	うち戸建	10,375	172	1.7	755	7.8	10,203	8,796	9,413
資金別	民間資金	71,293	10,735	17.7	12,348	20.9	60,558	54,675	56,155
	公的資金	12,105	△24	△0.2	2,241	22.7	12,129	9,051	10,602
	公営住宅	1,477	△100	△6.3	537	57.1	1,577	829	1,390
	住宅金融機構融資住宅	6,560	602	10.1	1,367	26.3	5,958	5,049	5,789
	都市再生機構建設住宅 その他住宅	6 4,062	△45 △481	△88.2 △10.6	6 331	- 8.9	51 4,543	55 3,118	248 3,175
構造別	木造	48,160	7,911	19.7	8,115	20.3	40,249	34,126	35,282
	非木造	35,238	2,800	8.6	6,474	22.5	32,438	29,600	31,475
	鉄骨鉄筋コンクリート造	164	△885	△84.4	△227	△58.1	1,049	405	494
	鉄筋コンクリート造	19,222	1,041	5.7	3,449	21.9	18,181	18,304	20,415
	鉄骨造	15,759	2,687	20.6	3,264	26.1	13,072	10,784	10,465
	コンクリートブロック造 その他	49 44	5 △48	11.4 △52.2	1 △13	2.1 △22.8	44 92	73 34	46 55



### 2×4、プレハブ 新設住宅戸数



### 都市圏別 新設住宅着工数



## 家づくりをトータルに支援するクラウドサービス

**JHOP**  
Japan Housing Open Platform

設計からアフター・リフォームまで家づくりに必要な情報・ツールをクラウドサービスで提供。高機能なツールを安価に利用でき、住宅建築の品質向上（効率化）とコスト削減を強力に支援。

まずはアクセス！

<http://jhop.jp/>



## 新規法人会員登録キャンペーン！



登録申込期限

2011年8月1日(月)～9月30日(金)

ポイント有効期間は会員登録日から60日間

※JHOP CAD Pro、PRESEN MAGIC for JHOP、AnyONE for JHOPの有償サービスご購入時にポイントをご利用いただけます。



「JHOP」は9月28日(水)～30日(金)に東京ビッグサイトで開催される「ジャパンホームショー2011」に出展いたします

### ●製品・技術セミナー

NECでは「家づくりを支援するクラウドサービス「JHOP」のご紹介」をテーマに製品・技術セミナーに参加いたします。

9月30日(金) 14:00～14:45 東3ホール セミナー会場B

### 家づくりを支援するクラウドサービス「JHOP」のご紹介

当日先着順にて受講可能です(定員100名)※満席の場合は立ち見での受講も可能です。

詳細はこちら

<http://www.nec.co.jp/event/detail/jhbs/>

お問合せは

日本電気株式会社

JHOP サービスサポートセンター

受付時間：月曜日～金曜日

(土日祝祭日 およびNEC休業日を除く)

9:00～12:00、13:00～17:00

TEL : 03-3769-2619

FAX : 03-3769-2610

Email : [toiawase-ssc@jhop.jp.nec.com](mailto:toiawase-ssc@jhop.jp.nec.com)